

バス・htub設置用脚の取付け 標準脚

セット内容

施工前に必ず下記の内容をご確認ください。

- ①設置用脚
 - ②防振パッド用ベース
防振パッド
 - ③スタッドボルト
蝶ナット
ナット
ワッシャー
- 4セット
- 2セット

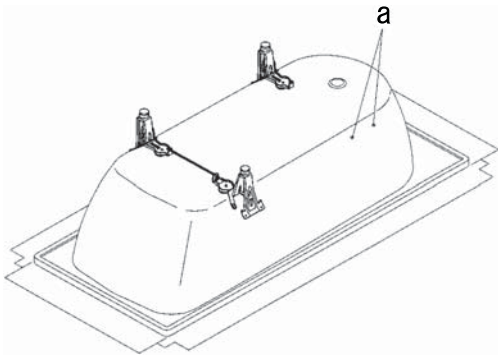
外箱写真



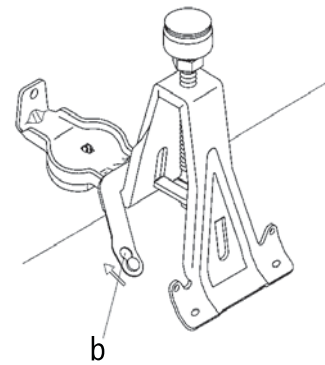
内容写真



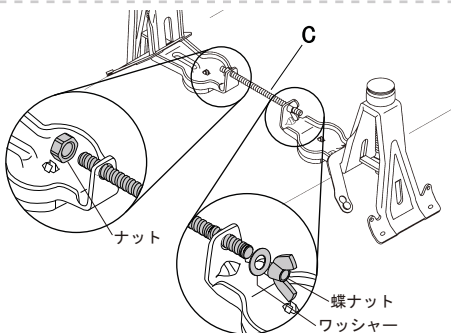
取付方法



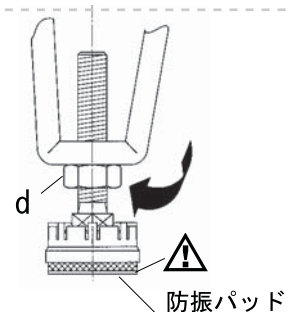
- ① 取付の際、浴槽にキズがつかないように作業してください。



- ② 図①の突起部(a)に設置用脚の穴(b)をはめ込み矢印方向にスライドさせます。



- ③ 左右の脚にスタッドボルト(c)を通し、ナットと蝶ナットで締付けます。
 ※締付けの際、工具は絶対に使用しないでください。
 手締めでしっかりと締付けることで十分な強度を得ることができます。
 工具を使用しますと、部品が破損する場合があります。



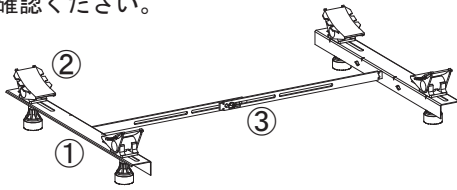
- ④ 各脚底部に防振パッドを取付けてください。各脚をレベル調整し、ロックナット(d)で固定してください。

※工具などで防錆塗装部分にキズをつけないでください。鉄部が露出し錆が発生します。

バスタブ設置用脚の取付け 低床脚

セット内容

施工前に必ず下記内容をご確認ください。



- ①アングル×2
- ②テープ付アジャスター×4
- ③ジョイントバー×1

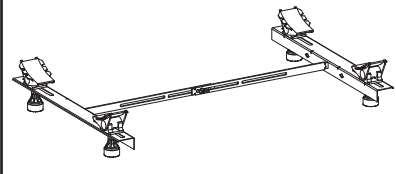
取付方法 -設置用脚-

- 施工前に裏面の油分、汚れを取り除いてから作業してください。
- アングル、ジョイントバーはスチール製です。メッキ処理は施されていますが、直接湯水がかかったり、湿気によって錆が発生しますので、浴槽裏面に湯水や湿気が回らないように施工してください。

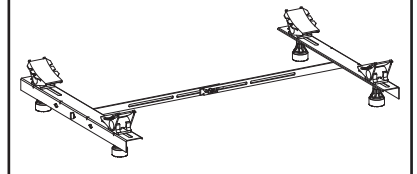
※ジョイントバーをアングルに取付の際は、①、②をご確認の上、固定してください。

①バスタブのサイズを確認し、アングルの向きを設定してください。

1500ミリ以上のバスタブに取り付ける場合、図のようにアングル向きを内側にして取り付けます。

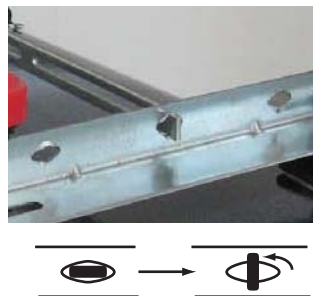
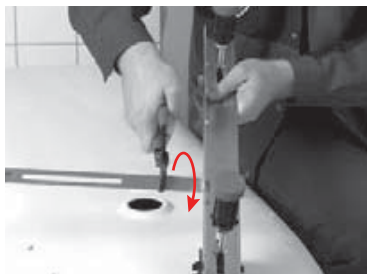


1400ミリ以下のバスタブに取り付ける場合、図のようにアングル向きを外側にして取り付けます。



②バスタブの排水口、オーバーフローの位置を確認してください。

アングルの側面には、楕円形の穴が3ヶ所あります。写真のように排水口やオーバーフローにジョイントバーが干渉しない位置を決めてください。



ジョイントバーをアングルに差し込み、90度回転させて、固定してください。



ジョイントバーに付いているボルトナットを緩め、バーを延ばします。

バスタブ設置用脚の取付け 低床脚

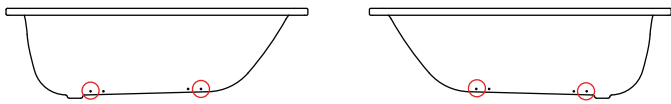
取付方法 -設置用脚-



ナットを緩め、樹脂部を左右にスライドさせて取付ピンの位置に合わせ

取付位置について

【バスタブ側】



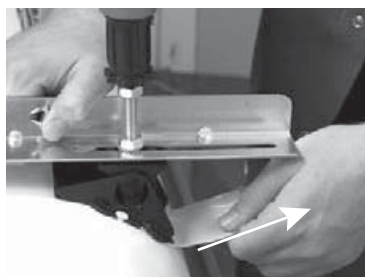
各箇所の外側のピンに差し込み、突っ張るように取り付ける

○=取付ピン位置

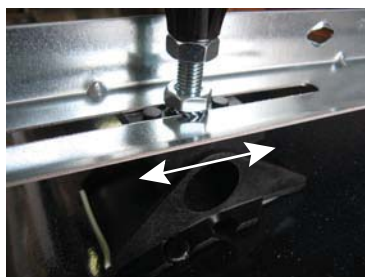
【脚側】



樹脂部の差込み口は2ヶ所あります。
バスタブのアールに比較的沿う方を選んで差込んでください。



位置が決まれば、樹脂の両面テープを外す



左右のアングルの出寸法を決め、ナットを締めて固定する



設置場所に仮設置し、端部に樹脂を回して高さを調節し最後にナットで固定してください。